

### § <u>宿題たしかめ表</u>

### 1月6日~1月12日

お家の人の サイン		今 週 の 宿 題
	1	音読 下 P86~P100
	2	漢字学習ノート 下 P37~P40
	თ	漢字書きテストの練習@
	4	漢字読みテストの練習②
	15)	予習プリント・たしかめプリント・宿題プリント・単元プリント
	6	「ウナギのなぞを追って」意味プリント
	7	新出漢字二十五(標官巣候察兆億鏡)
	00	クロスワードことわざ慣用句3339
	9	短作文「今週の慣用句②」
	10	1月の一言日記を続ける。
	11	ウエブサイトを見て「冬景色」を歌う。
	12	毎日の出来事を家の人と日本語で話し合う。



### 音**読力ード** きのうより上手に読めたかな

よくできた  $\odot$  できた O もうすこし  $\triangle$ 

	J. ( C	0,0					
読んだところ(淳	真字の!	広場6	・ウブ	ーギの	なぞを	追って	
よむめあて	金	土		月	火	水	木
① しせい正しく							
② 大きな声ではっきりと							
③ 句読点で区切ってゆっくりと							
④ 正しくまちがえないで							
⑤ 内容がわかる							
お 家 の 人 の サ イ ン							

①日本のかくちをめぐる。

②にわとりがたまごを**うむ**。

③先生に助言をもとめる。

④せきどう直下の国。

⑤手帳に名前をしるす。

⑥入り口ふきんがこみ合う。

⑦足でふんで土をかためる。

⑧食事のえんぶんをへらす。

9公園のみなみがわ。

⑩くろうして作品を仕上げる。

記 塩 古 道

# 漢字読

\*

漢字の読みの練習をしましょう。正しく読めたかどうかたしかめながら、

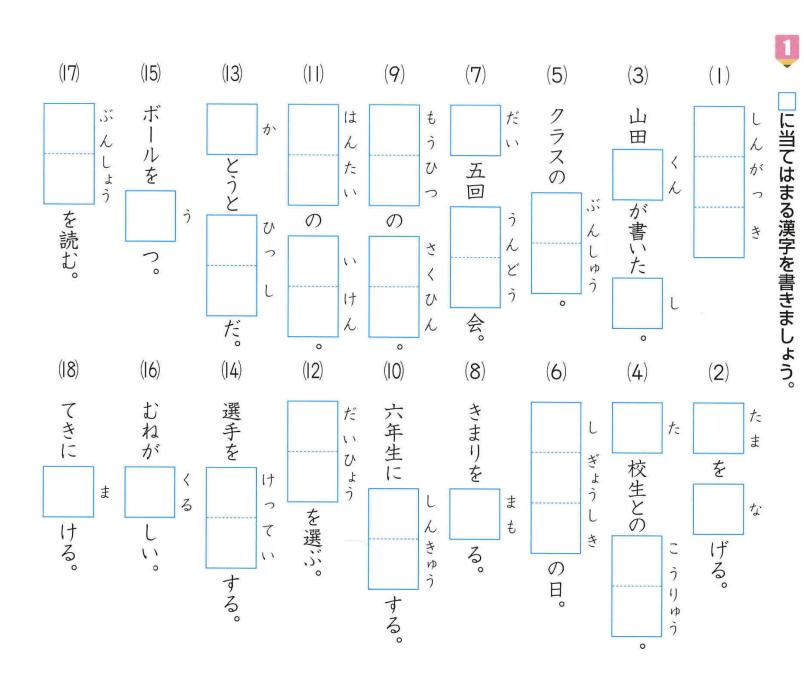
何度も読んでみましょう。

	$\triangle$	$\triangleleft$
$\triangleleft$	23	
	$\bigvee$	
_		_

梓組

② 日本へ一時帰国する。
⑨ しゅみは読書です。
⑧今年の最多記録。
(7)
⑥ 品物を売買する。
⑤音に強弱をつける。
卿 約束を守る。
③ 犬が老いる。
(2)
(1)





の漢字の読みがなを書きましょう。

(1)日本各地の川。 (2)たまごを産む。 (3)追い求める

(4) 北赤道海流 (5)名前を記す。 (6) 海山の付近。

すみに固まる。 (8) 塩分がこい。

(7)

(9) 大陸の南側。 (10)苦労が実る。



正しいものに○をつけましょう。 本をしょうかいする文章を書くとき、どの順番で書くとよいですか。

何の話か 要約

感想 要約

何の話か 感想

感想 何の話か 要約

## 次の言葉の意味をア 力から選んで、 で結びましょう。

はるばる 流れとはぎゃくの方向に進む。

- さかのぼる・ つき止める 木の切り口にある輪のもよう。 ひじょうに遠くから。
- さがし当てる。
- カレンダー。 深く考えたり調べたりすること。

(5)

こよみ

(6)

研究

(3)

(4)

年輪

(2)

いんしゅうにのせる いうした。 はしぎょうしきで、 はしぎょうしきで、	● 漢字のは場合 ・ にた意味をもつ漢字の組み合わせ ・ で 一を(に)」に当たる意味の漢字 ・ おせ ・ する関係にある組み合わせ ・ する関係にある組み合わせ ・ が下に来る組み合わせ ・ が下に来る組み合わせ	<ul> <li>熟語をそれぞれ下の から選んで、 に書きる。</li> <li>(例)流星(流れる星。)</li> <li>(別)流星(流れる星。)</li> <li>② 点の熟語の意味</li> </ul>	<ul><li>●自分だけの詩集を作ろう/熟語の意味</li><li>●自分だけの詩集を作ろう/熟語の意味</li><li>⑤ 願望</li><li>⑥ 着陸</li><li>⑦ 周</li></ul>	宿題 プリント
きましょう。 わたしは五年生に	字	-の:	<ul><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li><li>(す)</li></ul>	梓組

## 熟語の意味

意味がわかるように書きましょう。 次の熟語を例のように訓を手がかりにして (2)

(1)

改良 等しく分ける

(3)ずつ選び熟語を作りましょう。 上と下の□□から、反対の意味の漢字を一

つ

長勝 左強 売 弱 右

買敗 短

暗 つ選び熟語を作りましょう。 上と下の□□から、にた意味の漢字を一つず 回 選救

加 黒 助举

転

名前

倉

(5)

木

3

米

1

白

10

最大

9

清流

多数

7

日光

(4)

しょう。──から選んで、□に漢字を書きま作ります。──から選んで、□に漢字を書きま上の漢字が下の漢字を修飾する関係の熟語を

6

満月

(5)

4

歩道

3

竹林

2

流星

紙

刀

害 犬

### 熟語の意味 (2)

名前

ら漢字を選んで熟語を作りましょう。次の漢字の組み合わせになるように、

(3)

⑩の熟語の説明に合うものを、

から

)に記号を書きましょう。

選んで

にた意味をもつ漢字の組み合わせ

1

温度の高低

同
考

2

反対の意味をもつ漢字の組み合わせ

助

2

戸外で遊ぶ

楽

3

深海の魚

前

3 わせ 上の漢字が下の漢字を修飾する関係の組み合

4

ムに加入する

年 板

(5)

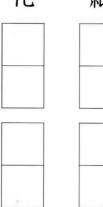
外国に行

親

鉄

救 思 等新友 後苦

(2)次の熟語と漢字の組み合わせが同じものを から二つずつ選んで書きましょう。



2

変化 白紙

9

右折きんし

1



大小

海岸

幸福

軽重

3

多少

7

にた意味をもつ漢字の組み合わせ

6

ボ

ル

0

回転

8 7 運送会社の人 勝負をする

(1) 明暗をわける

3 3 にある組み合わせ上の漢字が下の漢字を修飾する関係 反対の意味をもつ漢字の組み合わせ

# ウナギのなぞを追ってー

名前

\*国語辞典を使って意味を調べよう。 また、 文の中で下に書かれている文に当てはまる言葉を見つけよう。

ぐんじょう色	
	状態。あちこちに散らばって広がっていること。またそのあちこちに散らばって広がっていること。またその
いっせいに	
	少しずつ。だんだんに。
はるばる	
	生き物が自然の中で生活する様子。
つき止める	
	どこまでも追いかけてさがす。
(あみの)目	
	をのぞいた長さのことをいう。動物の体の頭からしっぽまでの長さ。また、しっぽ
さかのぼる	
	がり。あるところから、あるところまでの、かぎられた広

# ウナギのなぞを追って2

名前

\*国語辞典を使って意味を調べよう。 また、 文の中で下に書かれている文に当てはまる言葉を見つけよう。

上流	
	…ぐらい。 ある数量の中心とするだいたいのはんいを表す。
年輪	
	生まれてからのち。
たどり着く	
	ある場所。位置。所。
ぱったり	
	しめし、地名や川、道路などが記入してある。地形の状態をしめす図。土地の高低を等高線などで
連なる	
	の。カレンダー。一年中の月日や曜日などを、日を追って記したも
照らし合わせる	
	何かをするときのもとにする。よりどころにする。

# ウナギのなぞを追ってる

名前

\*国語辞典を使って意味を調べよう。また、 文の中で下に書かれている文に当てはまる言葉を見つけよう。

確実	
	高くなる。もり上がる。
固まる	
	区切りの部分。分かれ目。
ついに	
	ひじょうに短い時間。まばたきするほどの間。
ほんの	
	うしたりして、感情が高ぶること。何かにむ中になったり、かっとなったり、きんちょ
モニター	
	喜んだ時に出る大きな声。
ほぼ	
	はっきりしていて、うたがうところがない様子。

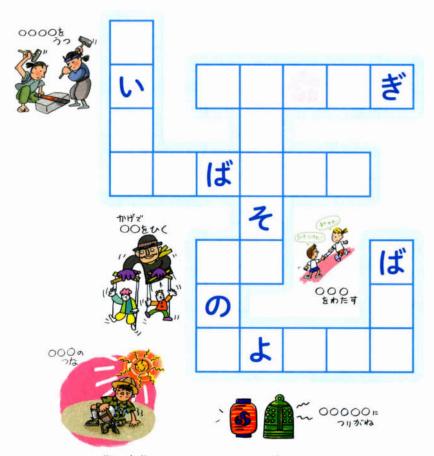
13

### 道具のことわざ・慣用句②

□に入る言葉をの中からえらんで当てはめよう。

ばとん、かやのそと、いのち、あいづち、 ぬかにくぎ、ちくばのとも、いと、ちょうちん

(ことわざ・慣用句の一部分の言葉もあります。)



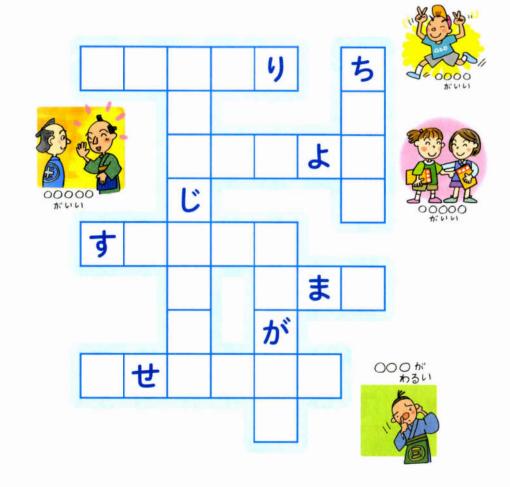
のマスに入る文字は、3ページのパズルで使うよ。

### 「いい」「悪い」がつくことわざ・慣用句

の中からえらんで当てはめよう。

きまり、ちょうし、いきがいい、ひとあたり、すじがいい、 あとあじがわるい、いせいがいい、あいしょう

(ことわざ・慣用句の一部分の言葉もあります。)



## 今週の慣用句二十九 一月六日~

梓組 名前

今週は、 「時」に関係する慣用句です。

意味を知って使えるようにしましょう。

### 朝飯前

意味ーきわめてたやすいこと。

# 分秒をあらそう

意味-一分一秒というように、きわめ て急を要する。

題

## 今の今まで

意味―「今まで」を強めた言い方。今 のこのときまで。

## 寸暇をおしむ

意味一わずかな休みさえおしんで、 物事にとりくむ。

## 秒読みに入る

意味ー -あることが間近にさしせまっ ている。

## 時を待つ

意味ーよいときが来るのを待つ。

作文にしてみましょう。 上の慣用句を一つ以上使って、最近の出来事を短い (主語・述語を明確に)

自分の経験でも聞いた話でもいいですよ。

使い方がよく分からない時は、 国語辞典で調べ、例文

を参考に考えてみましょう。

最近の記念等